

岡山市では、支え合いの地域づくりを進めるため、以下の取り組みを行なっています

● 地域づくりの機運を高めています

- ・地域づくりの全市フォーラム(全市・福祉区)
- ・実践者の交流会
- ・勉強会の開催・講師の手配 例) 地域で開催する「勉強会」: ※下記を参照

どんなことしょん? うちもそんなことしてえなあ。



実践者の交流会

● 担い手の養成やマッチングをしています

- ・生活支援サポーター養成講座: 地域デビューをサポートする講座
- ・生涯現役応援センター: ボランティアを行いたい人と活動の場を結びつける窓口

● 情報提供をしています

- ・おokayama通いの場マップ: 地域の身近な交流の場所を示すマップ
- ・岡山市支え合い活動事例集: 支え合い活動の先進事例を紹介
- ・介護予防・社会参加に役立つ事業集: 市が行う事業や連絡先等を一覧にした冊子

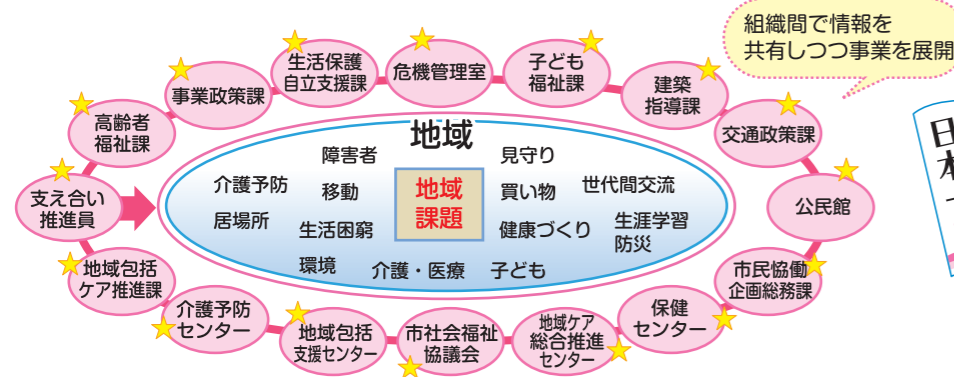


● 地域づくりの関係部署・機関の連携をすすめています

- ・地域づくりに関係する市の関係課や団体が、様々な階層で互いの事業、情報を共有し、一体的に協働して事業を進められる体制づくりに取り組んでいます。

おさかな会議

「おokayama市に、ささえ合いの、かがやく、はな」を咲かせる会議



岡山に支え合いの花も咲かせよう



「地区勉強会」に参加してみませんか!

「参加者の声」

地域の支え合いの必要性などについて知り、「こんな地域にしたい」という思いを共有したり、「そのためにどんな仲間が必要か」など、みんなで考える勉強会を行っています。この勉強会から「地域を良くしたい」との想いを持つ仲間が集まり、協議体の立ち上げにつながっています。自分たちの地域に必要な(必要となる)支え合い活動について、皆さん一緒に考えてみませんか?

※勉強会や協議体に参加してみたい方は、下記連絡先へお問合せください。



話し合うことは大切じゃなあ。

自然体で人がつながっていく地域づくりができればええなあ。

発行・問い合わせ先: 社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会 地域福祉課

〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目1-1 岡山市保健福祉会館内 電話086-225-4051

☆各種資料: http://www.city.okayama.jp/hofuku/tiikihoukatsu/tiikihoukatsu_00007.html

※本事業は、岡山市から岡山市社会福祉協議会への委託事業です。



岡山市 支え合い通信

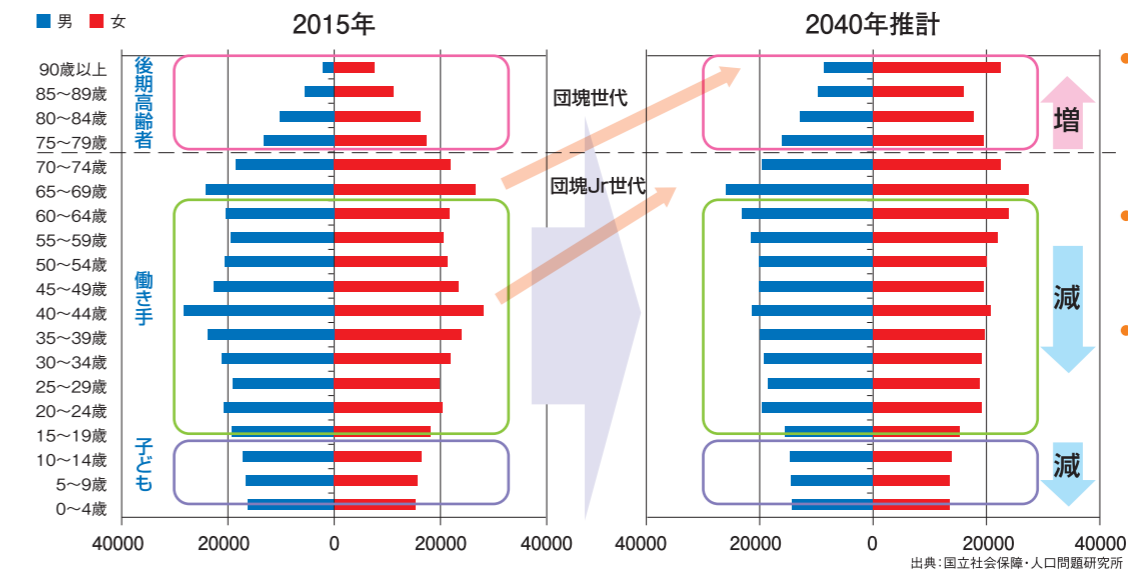
創刊号 Vol.1
平成31年3月発行

はじめに

平成27年4月の介護保険の改正に伴い、支え合いの地域づくり(生活支援体制整備事業)を全ての市町村で取り組むことになりました。この事業は、「支え合い活動を広げる」と「高齢者の社会参加」を2本の柱とし、「年をとっても、体が不自由になっても、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができる」ように、住民とさまざまな機関が連携し、地域の実情にあった支え合いの仕組みづくりを広げていくものです。

そのために、岡山市では『支え合い推進員(生活支援コーディネーター)』を配置し、小・中学校区単位で、「こんな地域になったらいいな」を話し合い、実現に向けて取り組む場(=協議体)が立ち上がるよう支援をしています。

岡山市の人口変化についてご存じですか ● 岡山市の年齢別人口(人口ピラミッド)

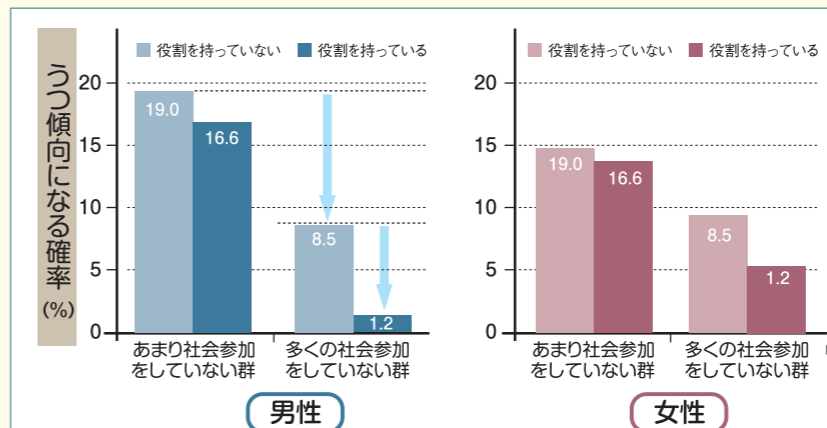


- 2040年には75歳以上の高齢者が約1.5倍に増加し、医療・介護サービスが必要となる方が急増します。
- 2040年には、認知症にかかる人が4~5人に1人に達する見込みです。
- 働き手や子どもが減少し、担い手が減少します。

コラム 社会参加は、自身の元気な生活を長続きさせることにもつながります

「多くの社会参加をしている人」は「あまり社会参加していない人」に比べ、男女ともうつ傾向になる確率が低い(特に男性で顕著)

AGES 2003年調査時点ですうつ傾向が無く、2006調査にも回答した65歳以上の2728人



- このほかに、
- 「地域で役割のある高齢者は長生きしやすい(死亡率12%減)」
 - 「ボランティアをする人が多いまちは幸福感が高い者が多い」
 - 「ボランティア参加者が多い町で連帯感が高い」という調査結果もあります。

支え合いは、人のためだけでなく、自分のためにもなるんだね!!

趣味、スポーツ、町内会、ボランティア、老人クラブ、業界、宗教、政治のグループへの参加をたづね、主成分分析で社会参加得点を算出

Takagi, D., Kondo, K., & Kawachi, I. (2013). BMC Public Health, 13: 701, doi: 10.1186/1471-2458-13-701. 引用: 一般社団法人 日本老年学的評価研究機構 HP エビデンス集